

## 調査研究実績

### 論文等

#### 【人文分野】

- ・立花 昭. 2021. 「薩摩様式」による各地の陶器生産について, 薩摩の陶と刀 (展覧会図録), 岐阜県博物館, 104-107
- ・南本有紀. 2022. 「学芸員談話室」(同志社大学博物館学芸員課程『博物館学年報』53号)
- ・山田昭彦. 2021. 天下分け目の木曾川水系, KISDD(119), 国土交通省中部地方整備局木曾川下流河川事務所, 8-10

#### 【自然分野】

- ・高橋 弘・山崎玲子・箕浦博之・土屋寿美, 2021. 岐阜県のミヤマトキノウ(ラン科). 岐阜県植物研究会誌 36 : 37

### 発表等

- ・南本有紀. 2021. 「専門技術者研修(木造建築系):これからの木造建築構造を考える」第3回「移築・保存・活用」『旧宮川家住宅保存活用計画』策定と旧徳山村移築民家について」(オンライン) 岐阜県立森林文化アカデミー
- ・南本有紀. 2021. 「展覧会『奇なるものへの挑戦 明治大正/異端の科学』について」(オンライン) オンライン公開研究会「久米民十郎とグローバル・モダニズム」(主催:筑波大学芸術学美術史学会、科学研究費 国際共同研究加速基金(国際共同研究強化(B))「サードフォースの美術史 1880-1920 -在英日本人ネットワークの研究」)
- ・説田健一. 2021. 「棚橋源太郎」というブランド-義務教育延長という商機に向けた三省堂器械標本部の販売戦略-. 全日本博物館学会第47回研究大会, web開催, 2021/6.
- ・植松里奈・田中康平・高津翔平・伊佐治鎮司・下島志津夫. 2021. 岐阜県高山市荘川町から産出したカメ類・恐竜類の卵殻化石. 日本古生物学会第2021年年会, web開催, 2021/7.
- ・福島佑一・高津翔平・小田隆・植松佐知子. 2022. “日本最古の化石” オルドビス紀コノドントの動物像復元. 日本古生物学会第171回例会, web開催, 2022/2.
- ・熊澤忍. 2022. 防災を展示する. 全国科学博物館協会第29回研究発表大会, web開催, 2022/2.